


10. チャート描画／基本操作

1) ローソク足チャートの描画



ツールバーの  ボタンをクリックします。(又は、メニューの [機能メニュー] [チャート] を選択でも可能) すると、次の商品選択画面が表示されます。

この商品選択画面上で、描画したい銘柄を選択し [OK] をクリックします。

さらに、日足・先限以外のチャートを選択する場合、または最新日まで以外の期間設定をする場合は上記選択画面の右側部の選択部分をクリックして変更後 [OK] をクリックします。

初期設定では、東京金の日足、先限、最新日までとなっていますのでこのまま [OK] をクリックすると次のようなチャートが現れます。

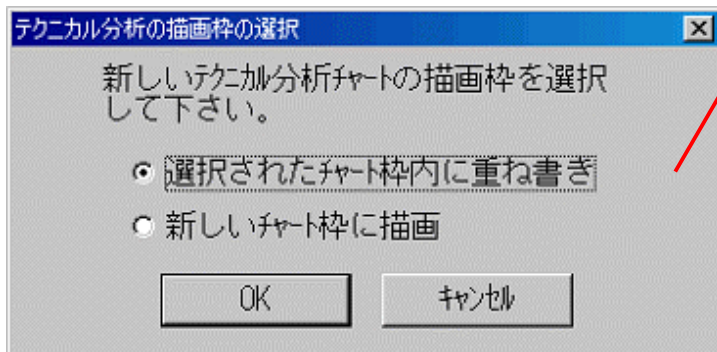


2) 分析チャートの描画 (例：移動平均線)

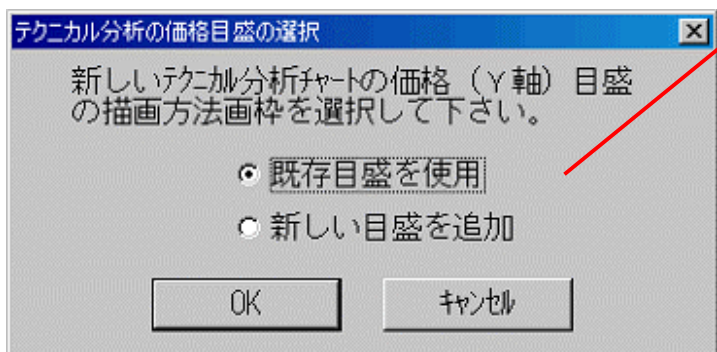
メニューの [分析] をクリックすると次のような分析機能がプルダウンメニューにより表示されます。

*この時に、チャート画面に**赤色の外枠**が表示されているかどうか確認します。表示されていれば移動平均等の機能がプルダウンメニューに表示されますが、赤枠が表示されていない場合は別の機能選択となります。

そのプルダウンメニューから [移動平均] を選択します。すると、次の選択画面が表示されます。



既に描画されているローソクチャートの上に重ねて描画するか、別のチャートとして並行描画させるかを選択します。移動平均線の場合は通常ローソクチャートに重ねる事が多いので初期設定のまま [OK] をクリックします。




既に描画されているローソクチャートに別のチャートを重ねた場合、現在の価格目盛りを共有するか、別に用意するかを選択します。移動平均線の場合は初期設定のまま [OK] をクリックします。

*この画面は上記画面で新しいチャート枠に描画を選択した場合は表示されません。

上記選択後、テクニカル分析チャートが下記のように描画されます。



3) チャート分析パラメータ変更方法（例：移動平均）

ツールバーの  ボタンをクリックします。又は、メニューの [設定] - [テクニカル分析設定] を選択します。
 *変更するチャート分析が赤枠で囲まれているか確認して下さい。並行描画している時には赤枠があるチャートに対して設定変更をするようになります。

すると次の画面が表示されて、設定変更すべきチャートデータを選択します。これは、チャート上にテクニカル分析を重ね合せていたり、他のローソクチャートが重ね合せ描画されている場合の変更対象の特定の方法です。ここでは移動平均を選択し、[OK] をクリックします。




移動平均線の設定変更の場合には次の画面が表示されます。これは他のテクニカル分析であればその特性に応じた設定画面となります。移動平均線の場合は、最大3本の線を引く事ができ画面左の短期・中期・長期線のチェックマークをクリックすることでON/OFF設定します。計算定数も任意の数値をキーボードから入力するか入力枠右の上下矢印により数値を変更する事も可能です。その他先行、又は計算方式として単純移動平均の他線形加重・指数平滑等が選択可能です。さらに、計算に使用する元データとして終値の他、いくつかの値を選択することができます。

設定の変更を行い、[OK] をクリックすれば再度チャートが描画されます。また、初期値ボタンをクリックす

れば出荷時の初期設定に戻すことができます。



4) チャート印刷の方法

印刷をするチャートがアクティブかを確認し、ツールバーの  ボタンを押してください。又は、メニューの [印刷] - [印刷] を選択すると次のような画面が表示されます。画面上の、使用するプリンタ・その他を確認の上、[OK] をクリックするとチャートの印刷が行えます。印刷用紙の縦横設定やその他詳細設定は、後述のチャート印刷の章をご覧ください。

